

令和3年度 若狭町立三方中学校 スクールプラン

めざす学校像

- ・安全安心な学校
- ・すべての子どもの学習権を保障する学校
- ・明日の若狭町を担う人材を育てる学校

学校教育目標 「さすが三方中学校」

～そう言われる生徒・教職員・学校をめざして～

校訓

- ・正しく
- ・強く
- ・明るく

めざす生徒像

- ①仲間を尊重する ②授業・学校行事・部活動に全力投球する ③自浄能力を発揮する

めざす教職員像

- ①生徒に力をつける ②OJTで指導力を向上させる ③ワーク・ライフ・バランスを心がける

研究テーマ： 主体的に、たくましく、自身の課題に取り組む生徒の育成
～協働と地域連携を通した、深い学びの実現～

- ①一時間一時間の授業の充実 ②安心できる学級づくり・学校づくり

重点目標

《確かな学力》

- 生きる知識と技能の習得
- スパイラルな学びによる思考力・判断力・表現力の育成
- 学びに向かう力(主体的にたくましく課題に取り組む力)の育成
- タブレットと学習ソフトの活用

◎授業がよくわかる>80%

《豊かな心》

- いのちを大切に、他者を尊重する心(リスアクトアゲース)の醸成
- 個人として集団としての、自主自律の雰囲気と自浄能力の醸成
- 学校行事の充実による達成感と自尊感情の醸成

◎学校生活が楽しい>90%

《たくましい体》

- 体育や行事を中心とした運動やスポーツに親しむ態度の育成
- スマートルールと早寝早起きの励行による健康の増進
- 部活動参加による技術向上とやり抜く力の育成

◎7時間以上の睡眠>80%

具体的実践内容

《確かな学力》

- 学習指導の充実
 - ・ジグソー部会による授業研究の充実
 - ・ICT機器の積極的活用
 - ・基礎テストの実施による基礎・基本の習得
 - ・計画的、逆算的なテスト前学習
 - ・三方学の複数サイクルによる思考力・判断力・表現力の向上
- 特別支援教育の充実
 - ・特支委員会の定期実施
 - ・教育的ニーズに応じた合理的配慮の実施
- 読書好きな生徒の増加
 - ・朝読書や読書タイムの活用、読書コーナー設置

《豊かな心》

- 自尊感情の醸成
 - ・自己有用感と他者理解を高める指導の情報交換
 - ・教育相談部会の定期実施
- 道徳心の向上
 - ・機会を捉えては自己を振り返らせる
 - ・広い視野と多面的多角的に生き方を考えさせる
- 規範意識の高揚
 - ・スマートルールの遵守
 - ・規則を守り、自分たちで正す雰囲気の醸成
- 社会性の育成
 - ・全教育活動によるコミュニケーション力の向上と主体性・協働性の発揮

《たくましい体》

- 生涯スポーツの基礎
 - ・体育や行事に目標を立てて前向きに取り組む
- 自己管理能力の育成
 - ・基本的な生活習慣による適正な睡眠時間の確保
 - ・上手にICTを使いこなす力の育成
 - ・むし歯や視力回復のための早期治療の励行
- 部活動の奨励
 - ・専門としての技術向上
 - ・最後までやり抜く経験による自信の醸成

《家庭・地域との連携》

- 開かれた学校づくり
 - ・各種たよりの発行
 - ・学校ホームページの活用
 - ・学校公開日の設定
- OPTA活動の充実
 - ・研修活動・広報活動
 - ・親子奉仕作業
 - ・スマートルール遵守、睡眠時間確保のための協働
- 外部教育力の取込み
 - ・チーム三方(町役場等地域プロとの連携・協働)
 - ・家庭地域学校協議会の支援と協力
 - ・保小中高を通じたふるさと教育の実施と充実

＜業務改善の取組～活力あふれる職場～＞ ○不断の業務改善・計画的な業務取組・適切な時間管理により20時までの退勤、時間外勤務月80時間未満、年次休暇8日以上^{の達成} ○部活動休養日の設定と活動の効率化 ○チーム三方からの支援(部活動指導員、学校運営支援員、SC、SSW)